

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月23日
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	穴倉 西野 坪田 福島 奥田 末本 本田 斎藤 小川 矢敷 坂上 蓑輪 吉田 玉村 清水 廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	6	0	0	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスにはCM、介護員2人で参加し他職員にも情報を共有していく。 ・ミーティングで日中の様子や家族からの申し送りの共有を行う (参加できない人はチェックする)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスに介護員一名で参加、その後ミーティングとケアコラボ、カルテで情報を共有。 ・新たにケアコラボを導入して情報の共有、過去の記録も分かりやすくした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	8	1	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	10	1	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	10	3	1	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	6	2	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議や毎日のミーティング、新たに導入したケアコラボなどで利用者の情報を共有。 ・その都度共有して参加できなかったら申し送りやカルテでチェックする。 ・通いに重点を置くのではなく利用者の思いを受け止めスムーズに通いに繋がるように訪問から入る。 ・初期の関わりも出来るだけ顔を合わせた職員から順番に送迎や訪問を行っていく。 ・慣れていない時期に通いでの本人の不安を受け止め、声掛けや周りとの関係づくりなどの配慮。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族の思いが優先になってしまい本人が口にしていない思いを受け止められているのか。 ・カンファレンスはCM・介護員一名しか参加できていない。 ・業務や勤務の菅家で送迎や訪問に行かない職員は家族との関わりが持てていない。 ・申し送りが十分ではなく記入忘れや全職員にすべて伝わっていないことがある ・CMが情報をまとめてから介護員へ伝えていたが情報量が多すぎて混乱してしまう。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の情報を集めて何がしたいのか何を望んでいるのかを把握できるようにする。 ・記録を後回しにしようとしているためその場で入力する。 ・声に出して確認する。 ・カンファレンス後の情報の共有について考える必要あり。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月23日
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	穴倉 西野 坪田 福島 奥田 末本 本田 斎藤 小川 矢敷 坂上 蓑輪 吉田 玉村 清水 廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	6	6	0	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「～したい」を聞き取りプランに入れる。 ・「～したい」の実現のために行うべきことをミーティングで話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングでの共有・小さな声に対しての活動の提供など行った。 ・言葉だけでなく表情や行動からも本人の思いを読み取りプランへの取り込みやケアを行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	10	3	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	5	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	4	7	0	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	8	4	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・話された言葉だけでなく、利用者の思いを想像しながら相手の立場に立ち、共有しながらケアしている。 ・その日の様子に合わせてケアを行っている。 ・会話の中で出てきた利用者の興味やできることを小さなことから実現している。 ・本人と話しこれからの生活の「～したい」ことをプランに取り入れている。 ・認知症などで思いが聞けない場合はご家族から以前の本人のことを聞き取ることでこのようなことを望まれているのではないかと推測し家族の意見もお聞きしてプランに入れている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「～したい」「こうありたい」の気持ちまでたどり着くことがなかなか難しい。 ・本人の認知症状が進行して思いを聞き取ることが難しくなっていくと結局介護している介護者の思い負担を優先にしまい本人の目標がおざなりになってしまう。 ・個別ケアの関わりに偏りがみられる。 ・情報の共有や継続が出来ていないことがある。 ・一人一人のプランを把握できておらずモニタリングが周知されていない。 ・家族の意見が多く取り入れられており本人の思いはあまり反映されていないことが多い。 ・疾患により理解や考えることが難しい方も多い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・家族からの聞き取りも大事にする ・カルテの読み取りを行い、ある程度プランを把握してケアをする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 12月23日

3. 日常生活の支援

メンバー 穴倉 西野 坪田 福島 奥田 末本 本田
斎藤 小川 矢敷 坂上 蓑輪 吉田 玉村
清水 廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0	9	2	2	13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフサポートプランの作り直しをする。（できる事などの把握のため） ・自宅での役割など家族に聞き取りを行い、きらめきでも家事や掃除などのリハビリを取り入れる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・きらめきでの生活リハビリの実施、継続。 ・以前の暮らしを聞き取りプランに取り入れる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	1	12	2	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	8	0	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	9	2	1	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	7	0	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	4	9	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・その日の状態や変化を共有、体調の変化に気付いた時には家族へ連絡し通いの変更を行なっている。 ・生活リハビリとして掃除などの家事を日常に取り入れている。 ・以前の暮らしを聞き取りプランに取り入れている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自宅での生活や以前の暮らしを資料だけではわかりにくく把握できていない。 ・ライフサポートプランの作り直しが出来ていない。 ・認知症状がある場合は思いやニーズが分からず介護者主体のプランになっている。 ・「あゆみ」を通して以前の暮らしを知ることはあるが職員全体の共有には至っていない。 ・その時々への介護に向いてしまう事が多く利用者にとって何が必要なのか考え切れていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・家人への聞き取り不足。 ・利用者に認知症があり自分の思いを伝えられないという先入観をなくして関わる。 ・ライフプラン2の「できること、できないことシート」の作成、活用を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 12月23日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 穴倉 西野 坪田 福島 奥田 末本 本田
齋藤 小川 矢敷 坂上 蓑輪 吉田 玉村
清水 廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	2	6	3	11

前回の改善計画	・ライフサポートプラン②を作り直す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・内容の聞き取りを行ったり地域の人に声をかけて活動した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	7	1	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	7	4	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	9	2	2	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	5	6	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と直接接していない時間のことはカンファレンスなどの時に家族から聞き取りを行う。 ・在宅介護に関わりやすくなるよう様子を伝えたりどうすれば在宅でも関わられるかを考えている。 ・特に独居の方については民生委員や近所で声をかけて下さる方を把握し協力を得るなどしている。 ・本人の生活スタイル人間関係に関わりの中で把握・情報の共有が出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ライフサポートプラン②の作成が きちんとできていない。 ・独居の方は民生委員や地域の方の情報を取り入れているが家族がいる方は家族に頼りがち。 ・認知症状があり独居型は家でどう過ごされているか全くわからない。 ・個人で記録する用紙があったが継続できなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・CMがライフサポートプラン②について勉強する必要もある。 ・思い出しの活動はしているが内容を記録に残せていないので活かされていない。 ・民生委員や地域資源についても再度理解し直す必要がある。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 12月23日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 穴倉 西野 坪田 福島 奥田 末本 本田
齋藤 小川 矢敷 坂上 蓑輪 吉田 玉村
清水 廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	2	7	1	11

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・～したいの声を引き出し実行する。 ・地域の資源を探し共有、活用する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズを聞き出し共有、対応する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	4	5	2	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	4	2	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	6	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	7	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状態の共有・ニーズに応じた対応ができていた。 ・変化に応じ訪問や宿泊の提供。 ・外出は難しく対応できなかったが月ごとのイベントを工夫して提供していた。 ・新規利用で拒否がある利用者に対して訪問や利用時間の調整で個々に合わせた対応ができた。 ・独居の方に対して民生委員、近所の方、外注で弁当を頼むなど介護保険外のサービスも利用した。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「～したい」の声をあまり引き出せておらず実行も出来ていない。 ・小規模のサービスを多く入れて地域の人などに頼むことが少なくなった。 ・夜間オムツ交換が必要な場合訪問は人間的に難しいので泊まりしか対応できない。 ・利用者の近所の人に迷惑をかけたくないという思いがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源としてどんなものがあるのか知る必要がある。 ・夜間訪問のニーズがあるかの確認と訪問できる体制づくりを見直す必要がある。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月23日
6. 連携・協働	メンバー	穴倉 西野 坪田 福島 奥田 末本 本田 斎藤 小川 矢敷 坂上 蓑輪 吉田 玉村 清水 廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	1	6	7	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンに利用者も一緒に参加しふれあいの場をつくる。 ・地域の行事に利用者と一緒に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・時期もあり地域の方と交流できる機会が少なかった。 ・行事の開催頻度が少なくきらめき内で行事を行なうことが多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	6	3	2	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	0	4	8	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	1	12	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	1	12	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスには福祉用具にも参加してもらっている。 ・退院時や医療が必要な方には病院の看護師や医師から意見をもらったり、情報共有を行なっている。 ・意見や苦情を受け止め、対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の自分の地域での活動状況を把握できていない。 ・地域の行事やサロンには参加できなかった。 ・自治体での会議などには参加できなかった。 ・最低限の生活のサポートに目を向けることが多く、地域の交流については関わる事が出来なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・これから開催される地域行事の情報収集をする。 ・参加できる活動については対策を行ない可能な限り参加できる環境を作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 12月23日

7. 運営

メンバー 穴倉 西野 坪田 福島 奥田 末本 本田
斎藤 小川 矢敷 坂上 蓑輪 吉田 玉村
清水 廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	4	7	3	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の声を聞き紙に書き共有する。 ・地域の方とのかかわりを持つために積極的に行事に参加しつながりをつくる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の声を書く紙を準備し、共有できる環境を作った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	5	6	2	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	7	3	1	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	10	1	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	6	6	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・業務の見直しをして利用者との関わりを持ちやすいようにし思いを話す時間を作るよう努めている。 ・家族の思いを知るために送迎時、訪問時に家族の話を聞くようにしている。 ・利用者の言葉や家族の意見を尊重し課題として対処・運営に活かしている。 ・頂いた感謝の声や意見を尊重し共有、必要であれば施設長へ報告を行なった。 ・地域の高校生と交流を行なっている。 ・ 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・各部門での課題は共有しているが他部門や多職種との連携がまだ浅い。 ・利用者の声を聞いても申し送りなどで共有することができないことがあった。 ・地域との関りを持つような行事参加ができなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進の在り方や参加してもらうための工夫を考える必要がある。 ・課題や声を共有するための横のつながりを意識、多職種でも連絡を取りやすくする環境を作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月23日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	穴倉 西野 坪田 福島 奥田 末本 本田 斎藤 小川 矢敷 坂上 蓑輪 吉田 玉村 清水 廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	7	3	2	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連絡会に交代で参加出来る様にする (勤務も配慮する) ・スキルアップのために研修への参加をする
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・内部、外部の研修に参加しやすいための環境づくり、勤務調整を行なった。 ・事故を起こした後の対応のしかたを徹底しヒヤリハットの共有をした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	10	0	1	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	6	3	1	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	5	8	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	10	0	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職場内の研修は年間のチェックシートを作り全体会議などを通して参加できている。 ・内部及び外部の研修にも業務調整を行ない参加できている。 ・リスクマネジメント研修を行ないヒヤリハットの記載や事故報告で振り返りが出来ている。 ・介護事故が発生した場合には職員間で共有して再発防止の対策をしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットをその都度書くことができず件数が少ない。 ・地域ケア会議は開催自体がなくスケジュールが合わないことがあった。 ・事故報告を他の職員に任せていることがある。 ・外部研修に参加しても詳しい内容が共有されていないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議が開催されるとなった時点で参加する職員を決め勤務調整を行なう ・職員同士ヒヤリハットが起きた場合は共有してその内容を紙に記入する。 ・研修記録をミーティングなどで共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月23日
9. 人権・プライバシー	メンバー	穴倉 西野 坪田 福島 奥田 末本 本田 斎藤 小川 矢敷 坂上 蓑輪 吉田 玉村 清水 廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	7	3	2	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・業務終了後は個人情報(カルテ・日報など)を元に位置に戻し個人情報の管理を行なう。 ・成年後見制度の勉強会を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・業務終了時、小規模を閉めるときなど個人情報の管理を徹底した。 ・キャビネット内や過去の個人情報の整理を行なった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	0	7	4	0	11
②	虐待は行われていない	12	3	0	0	15
③	プライバシーが守られている	15	0	0	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	8	0	0	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	12	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・きらめきで拘束が起こらない様ミーティングで対応の共有を行なう。 ・カルテや日報の管理は席を離れるとき、業務終了時には適切な場所で管理をしている。 ・個人情報の保管、破棄する場合シュレッターにかけるなど徹底している。 ・利用者のプライバシーに配慮しながら声掛けなど行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の活用の提案や必要性を検討することが現時点でなく、勉強会を出来ていない。 ・個人名の書かれたものが出しっぱなしになっていることがある。 ・家庭内での身体拘束の情報があり利用者の体調の変化がみられる。 ・利用者の家族と関わりが薄く、利用者の体調不良が疑われる時カンファレンスでCMが医療機関受診を勧めるだけで終わっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度を必要な時に正しいアドバイスをするために担当者を決め勉強会を開く必要がある。 ・物を管理する場所を決め、職員間で共有、管理を徹底する。 ・利用者の体調の変化に気づいた時点で連絡帳や送迎時などで家族に報告を行なう。 	